

未来へ Think globally Act locally

TEL 953-4004 FAX 953-1498 校長 吉岡 学
E-mail : nagaoka4-es@kyoto-be.ne.jp

<めざす子ども像>
よく考え
心豊かで
元気な子

修学旅行日記と本校の研究

校長 吉岡 学

『楽しむときは楽しんで、学ぶときは学ぶ、みんなが楽しい思い出に残る修学旅行にしよう』が、修学旅行前に6年生が作ったスローガンでした。6月19.20日に広島平和記念公園、岡山倉敷「良寛荘」泊、ネスタリゾート神戸と修学旅行に行っていました。今日は、そこでどのような学びがあって、そのことが本校の研究とどのように結びついているかをお話したいと思います。

「校長先生、新幹線初めて乗ります」といううきうきした声を何人もから聞きました。コロナ禍の影響で旅行に行きにくい時期もあり、車でのお出かけが多いこともあり、世界に誇る幹線鉄道である「新幹線」に乗る機会もあまりなかったと思います。そんな声を聴くと、往路だけでも新幹線を利用する修学旅行ができてよかったと思うところです。



さて、新大阪(9:17 発)から広島(10:42 着)までは、乗車時間は1時間25分間だけです。子どもたちは、カードゲームを取り出し、おやつを食べながら車中を楽しんでいました。広島に着くと、路面電車(広電)で原爆ドーム(世界遺産登録)に向かいました。平和記念公園に着くと、原爆ドームのすぐ近くにある<原爆の子の像>に行き、全校の子ども・教職員で作った折り鶴を奉納しました。平和の大切さやこれからは自分たちがこの平和を守っていくという誓いのメッセージを宣言する姿に感心しました。

お昼のお弁当を食べた後は、地元ボランティアガイドさんによる<碑めぐり>でスタートです。約1時間、平和記念公園内の記念碑を回りながら、どのような経緯で、どのような意味を持ってその碑が建てられたのかを具体的に説明を受けました。あるグループは、湧き出てくるガイドさんへの質問に、

次のポイントまでなかなかたどり着きそうもありませんでした。<碑めぐり>の後は、平和資料館見学です。1時間程度の見学でしたが、たくさんの中学生や海外からの訪問者の中、自らの探究活動を進めていきました。そんな6年生が学校に戻ってから振り返りて出した言葉が次の通りです。

原爆は被害にあう人を選ばないということを知った。戦争は悲惨で、よいことがないということを知った。	平和記念公園に噴水など水が多いのは、亡くなった人々が水を求めて亡くなったからだそう。	最初は千羽鶴なんて作るだけだと思っていたが、とても申し訳ない気持ちになった。
平和の鐘は、国境を越えても平和を願う思いが込められていると分かった。	公園の灯火は、世界の核兵器が「0」になったら消えることが分かった。	千羽鶴に込められている気持ちを知れてよかった。

現地では分からないこと、広島の方にしか伝えられないことなど、多くの深い学びを感じる言葉です。とても有意義な修学旅行になったと思います。

本校は、京都府小学校教育研究会総合的な学習の時間研究部の研究協力校に指定されていることはお伝えさせていただいているとおりです。研究テーマを『人・まち・未来』仲間と協働し、探究し続ける児童の育成～自己の未来をデザイン/社会づくりの担い手～と銘打っています。また、この研究で育てたい児童の姿は、「課題解決の見通しを持ち、他者と関わり合いながら、探究的に学び続ける児童」を目指しております。6年生の平和の探究学習から、少しでもこの目標を感じていただけたら幸いです。

研究の大きな柱は、「未来のまちづくり」です。低学年では地域を探検して町を知り、3年生では「筍」にフォーカスして長岡京市の特産物を探究し、4年生では地球規模の環境問題(特に地球温暖化)に自分たちでできることを調べ、5年生では南海トラフ地震に備えた防災学習で家族や自分の命の守り方を追究する予定です。6年生では、それらの学びに「平和」の視点を加え、人口減少問題にも触れ、未来の長岡京市が兼ね備えたほうがよいと思われる「まちづくり」を考えていきます。そして、それらの学びの成果を中小路市長に提言していく予定です。これからの探究学習で、どれほどの深い学びが得られ、どのような「未来の長岡京」がイメージ化されていくのか、子どもの創造力と追究心、仲間との協働作業で生み出されてくる未知の成果物にワクワクしています。



7・8月の行事予定

7月		
日	曜	行 事
1	土	
2	日	
3	月	6年読み聞かせ 4年水泳学習
4	火	2年水泳学習 生ごみ
5	水	2年外国語
6	木	3・4年5校時まで さわやか集会
7	金	5年水泳学習 生ごみ
8	土	地域コミュニティ夏まつり(16:00~19:00)
9	日	
10	月	クラブ④ 1年読み聞かせ
11	火	生ごみ
12	水	4校時(13時頃下校) 長四まつり 学習補習①
13	木	4校時(13:20頃下校) 学習補習② のびっこ・3年読み聞かせ
14	金	4校時(13:20頃下校) 給食終了 校外班会 生ごみ
15	土	
16	日	
17	月	海の日
18	火	短縮4校時(12時頃下校)
19	水	短縮4校時(12時頃下校)
20	木	1学期終業式 短縮4校時(12時頃下校)
21	金	学習補習③ 夏季休業開始(8月27日まで)

8月 (主な予定)		
日	曜	行 事
	////	
28	月	2学期始業式 短縮4校時(12時頃下校) 子どもの交通事故防止推進日
29	火	短縮4校時(12時頃下校) 避難訓練
30	水	給食開始 夏休み作品展 5年林間学習説明会
31	木	夏休み作品展

6月授業参観

6月22日(木)が低学年、27日(火)が高学年の授業参観でした。児童はしきりにおうちの方を探し、嬉しそうに過ごしていました。2学期も児童の頑張りをぜひ見に来ていただきたいです。お忙しい中、ありがとうございました。写真は2年(左上)、3年(右上)、4年(左下)、5年(右下)の様子です。



～お知らせ～

夏休みの過ごし方

❖各学級で「夏休みのくらし」を使って、「池や川など危険な場所には絶対に行かない」「自転車の安全な運転等交通ルールを守ること」等について、指導しています。お金や物の貸し借り等も含めて、ご家庭でも事故防止についてお話しください。

夏休みの図書室開放日

❖夏休み期間中の7月21日(金)・24日(月)・25日(火)の午前9時30分から12時に図書室を開放します。詳細につきましては「としょだより」に掲載しておりますので、ご覧ください。

7月諸費集金のお知らせ

◆7月の引き落としは7月10日(月)です。※再振替はありません。

◆集金事務が滞りますので、期日に入金していただきますようお願いいたします。

学年	給食費	学級費	積み立て	合計(円)	備考
1	4,400	3,000	/	7,400	
2	4,400	1,500	/	5,900	
3	4,400	1,700	/	6,100	
4	4,400	1,400	/	5,800	
5	4,400	2,000	2,000	8,400	
6	4,400	1,900	/	6,300	
のびっこ	各学年と同様				

☆給食費の返金について・・・長期欠席の場合は届出の4日目以降の給食費を返金します。ただし、**学級閉鎖の場合、返金はいえせん**のでご了承ください。



未来へ Think globally Act locally

TEL 953-4004 FAX 953-1498 校長 吉岡 学
E-mail : nagaoka4-es@kyoto-be.ne.jp

<めざす子ども像>
よく考え
心豊かで
元気な子

1学期の振り返りと<生成AI>について

校長 吉岡 学

コロナ過に振り回されなかった1学期が終わりました。実に4年ぶりの、平常の1学期でした。簡単に振り返りたいと思います。

新しい1年生61名を迎え、358名でスタートした令和5年度でした。その1年生に最高学年6年生が積極的にアプローチし、見る見るうちに人間関係を深め、絆が結ばれていきました。朝の登校時には、1年生と6年生が手をつないで登校する姿をよく見かけるようになりました。また、知っている6年生を見かけると、駆け寄って抱き着く1年生も増えていきました。「包み込まれている感」の一つの現れだとうれしいです。5月に入り家庭訪問がありました。玄関先の立ち話からお家にお邪魔するパターンに戻ってきたことが実感できるようになってきました。最後の長岡スイミングスクールでの水泳学習が始まったのも5月でした。

本校が力を入れている専門家の方からの出前授業も、1学期後半から始まりました。4年生：市役所や大阪ガスさんによる環境出前授業、5年生：大阪ガスさんによる防災出前授業や向日町署からの非行防止教室、6年生：大学の先生による長岡の空襲に関する出前授業や向日町署からの薬物乱用防止教室など、本校が研究をしている生活科・総合的な学習の時間の探究活動や深い学びにつながる学習の場もたくさんありました。

そして、児童会のビッグイベントが7月12日の「長四まつり」でした。4年生から6年生までが高学年リーダーとして、みんなを楽しませるコーナーを創意工夫し、学校全体が長四小らしい優しさあふれる和やかな空気感で包み込まれました。

さて、学期も押し迫る7月に、ある楽しい取組がありました。『未来を紡ぐ学校づくり 2023ver.』です。この12月には完成する新校舎で、何か子どもたちに決定権を委ねられるパーツはないだろうか

と教育委員会にお願いしたところ、次のことに関して子どもや先生の意見を反映させられるという回答をいただきました。〈特別教室(理科室等)の椅子の色〉〈傘立ての色〉〈トイレの扉の色〉などです。期限は夏休みまで、時間的余裕はありませんでした。先生方と話し合った結果、1年生は傘立ての色、2年生はメディアセンターのスツールの色、3年生はランチルームの椅子の色、4年生は理科室の椅子の色、5年生はメディアセンターの丸椅子の色、6年生は音楽室のテーブル付きチェアの色合わせが任されました。そして我々教職員がトイレの扉と壁の色を選ぶことにしました。どのような色が選ばれたのかは、完成してからの楽しみです。

令和2年度の子どもたち全員で設計した学校です。そこに令和5年度の子どもたちが、細部のアイデアを盛り込んでいきます。7月現在、3階から4階(プールや太陽光パネル、展望台)にパネルが張り継がれ、コンクリートが流し込まれています。1階はコンクリートむき出しの壁や床が、これからの内装作業を待っています。ますます完成が待ち遠しくなってきました。

さて、7月4日に文科省から出された「生成AI(人工知能)の学校での取り扱い」について少しお話ししたいと思います。ChatGPTやBingChat、Bardなどの対話型生成AIのことです。年齢制限があるので小学生が直接アプローチすることは難しいですが、保護者の同意があったり、保護者のタブレットを直接利用できたりする場合は、使用可能になります。これらのAIは、膨大な量の情報から与えられた指示文(プロンプト)に「統計的にそれらしい応答」を生成するものです。誤答が含まれる可能性や事実と異なる内容が出力されることもあります。ですが、それをカバーする技術も飛躍的なスピードで進展していることも事実です。

この学校よりも、ChatGPTに書かせたらどんな文章を書いてくれるのだろうと試してみたくもなります。でも任せることはできません。味気ない文章(それらしい文章)にしかならないことが分かっているからです。また、私という個性が「統計的に」まとめられてしまわないだろうか、そして何よりも、考えて書くことを怠けてしまわないか心配です。日頃張り巡らせているアンテナが鈍らないか不安です。それでも、子どもたちも私たち大人も、このようなツールとも付き合っていかなければなりません。委ね任せきるのではなく、考えて使いこなすため、より「思考力」を育てるツールとしての利用方法を一緒に模索していきたいと考えています。

最後になりましたが、子どもたちには夏休みにしかできないことにチャレンジして、Rank Upした姿を2学期始業式に見せてほしいと思います。交通事故や熱中症に気を付けてお過ごしください。



8月の主な予定

8月 (主な予定)		
日	曜	行事
8/10(木)～16(水) 学校業務休止日 ※学校業務休止日のため、運動場も利用できません。		
28	月	2学期始業式 短縮4校時(12時頃下校) あいさつ運動 子どもの交通事故防止推進日
29	火	短縮4校時(12時頃下校) 風水害避難訓練 生ごみ
30	水	給食開始 夏休み作品展 5年林間学習説明会
31	木	夏休み作品展②

＜夏季休業中の電話対応時間＞
午前8:30～午後5:00
上記以外の時間帯は、応答メッセージによる対応とさせていただきます。ご理解、ご協力の程よろしくお願いいたします。

夏休み作品展について

❖ 体育館に展示します。
＜鑑賞時間＞
8月30日(水) 14～17時
8月31日(木) 9～17時
9月1日(金) 9～12時



今後の主な予定				
学期	月	日	曜	行事
2学期	9	21	木	5年林間学習
		22	金	5年林間学習
		26	火	参観・懇談(低学年)
		29	金	参観・懇談(高学年)
	10	21	土	体育大会
		23	月	土曜の振替によりお休み
		26	木	陸上交歓記録会
		31	火	京都府小学校教育研究会二年次報告会
	11	22	火	駅伝大会
	12	11	月	個人懇談会① 4校時
		12	火	個人懇談会② 4校時
		13	木	個人懇談会③ 4校時
		15	金	個人懇談会④ 4校時
		22	金	2学期終業式

今後の主な予定				
学期	月	日	曜	行事
3学期	1	9	火	3学期始業式
		19	金	参観・懇談(高学年)
		23	火	参観・懇談(低学年)
	2	21	水	校内作品展(～22日まで)
		22	金	6年生を送る会
	3	19	火	卒業証書授与式
		22	金	修了式

❖ 予定ですので、変更することがあります。



＜学習や取組の様子＞

<p>平和集会</p> <p>7月6日(木)のさわやか集会は6年生が総合的な学習の時間で学習したことを伝える「平和集会」として実施しました。</p>	<p>長四まつり</p> <p>7月12日(水)に長四まつりがありました。4・5・6年生が教室や特別教室にコーナーを作り、みんなを楽しませていました。</p>	<p>きらら保育園との交流</p> <p>7月18日(火)に、きらら保育園の年長児と1年生が交流しました。「もうじゅうがりにいこうよ」や「じゃんけんれっしゃ」の遊びでは、1年生が年長児を誘いに行き、一緒に楽しんでいました。</p>

生成AIの利用に関して

生成AIによる生成物をそのまま自己の成果物として提出することは、読書感想文などの夏休みの課題においては不適切または不正な行為にあたり、各コンクール等の応募作品においても、その可能性があります。ご家庭でも活用にあたっては、留意していただきますようご理解ご協力よろしくお願いいたします。